



## 平成30年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月10日

上場会社名 三光合成株式会社

上場取引所 東

コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 健宗

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 芹川 明

TEL 0763-52-7105

四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日

配当支払開始予定日

平成30年2月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年5月期第2四半期の連結業績(平成29年6月1日～平成29年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第2四半期	30,155	9.5	1,495	38.8	1,352	29.8	1,032	29.7
29年5月期第2四半期	27,528	6.4	1,076	22.9	1,042	32.8	796	49.7

(注) 包括利益 30年5月期第2四半期 1,351百万円 (218.0%) 29年5月期第2四半期 424百万円 (827.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第2四半期	40.53	
29年5月期第2四半期	31.25	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年5月期第2四半期	47,005	16,277	33.5	618.61
29年5月期	44,004	15,052	33.1	571.83

(参考) 自己資本 30年5月期第2四半期 15,764百万円 29年5月期 14,572百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期		5.00		5.00	10.00
30年5月期		6.00			
30年5月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,500	0.6	2,400	1.7	2,200	2.3	1,300	9.6	51.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期2Q	25,688,569 株	29年5月期	25,688,569 株
期末自己株式数	30年5月期2Q	204,497 株	29年5月期	204,362 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期2Q	25,484,189 株	29年5月期2Q	25,485,430 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策効果などにより、企業収益の回復や雇用・所得に改善が見られ緩やかな回復基調にあるものの、米国新政権の動向や新興国における景気の下振れ懸念等から、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

この様な状況のもと、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、販売力の強化、生産効率の向上を図り労務費や経費の圧縮に努め、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は30,155百万円（前年同期比9.5%増）となり、利益面におきましては、営業利益は1,495百万円（前年同期比38.8%増）、経常利益は1,352百万円（前年同期比29.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,032百万円（前年同期比29.7%増）となりました。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

## ① 日本

成形品部門における車両用内外装部品及び金型の増収により、売上高は12,810百万円（前年同期比3.7%増）となり、セグメント利益は846百万円（前年同期比22.6%減）となりました。

## ② 欧州

車両用内外装部品の受注が堅調に推移し、売上高は4,476百万円（前年同期比10.3%増）となり、セグメント利益は491百万円（前年同期比57.1%増）となりました。

## ③ アジア

タイにおける車両用内外装部品の受注増等もあり、売上高は9,494百万円（前年同期比14.4%増）となり、セグメント利益は402百万円（前年同期はセグメント損失213百万円）となりました。

## ④ 北米

車両用内外装部品及び金型の増収により、売上高は3,374百万円（前年同期比19.8%増）となり、セグメント利益は122百万円（前年同期比33.0%減）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)	
		売上高(百万円)	前年同四半期比(%)
成形品	情報・通信機器	3,333	△17.8
	車両	19,315	10.7
	家電その他	1,662	64.1
成形品計		24,311	8.0
金型		5,844	16.7
合計		30,155	9.5

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、47,005百万円（前連結会計年度末比3,001百万円増）となりました。これは、現金及び預金が1,564百万円、機械装置及び運搬具が1,269百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、30,728百万円（前連結会計年度末比1,775百万円増）となりました。これは、長期借入金が1,161百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が535百万円並びに短期借入金が2,159百万円、それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、16,277百万円（前連結会計年度末比1,225百万円増）となりました。これは、利益剰余金の増加905百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は8,008百万円となり、前連結会計年度末より1,564百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は3,232百万円（前年同期比37.4%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,310百万円及び減価償却費1,196百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,888百万円（前年同期比120.4%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,851百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は71百万円（前年同期は1,085百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金の増加額2,089百万円、長期借入金の返済による支出1,460百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月期通期の業績予想につきましては、平成29年7月6日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,443	8,008
受取手形及び売掛金	12,124	12,166
商品及び製品	1,227	1,112
仕掛品	1,997	1,940
原材料及び貯蔵品	652	756
その他	1,645	1,923
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	24,089	25,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,076	6,359
機械装置及び運搬具(純額)	6,732	8,001
工具、器具及び備品(純額)	874	957
土地	4,105	4,278
建設仮勘定	674	118
有形固定資産合計	18,464	19,716
無形固定資産		
のれん	240	227
その他	468	436
無形固定資産合計	708	663
投資その他の資産		
投資有価証券	390	368
その他	640	611
貸倒引当金	△32	△29
投資損失引当金	△255	△231
投資その他の資産合計	742	719
固定資産合計	19,915	21,099
資産合計	44,004	47,005

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,636	10,171
短期借入金	1,812	3,971
1年内返済予定の長期借入金	2,828	2,743
1年内償還予定の社債	470	390
未払法人税等	330	279
賞与引当金	193	176
役員賞与引当金	33	—
その他	3,852	4,360
流動負債合計	19,156	22,092
固定負債		
社債	605	450
長期借入金	6,090	5,014
役員退職慰労引当金	23	23
退職給付に係る負債	1,014	982
その他	2,061	2,164
固定負債合計	9,795	8,635
負債合計	28,952	30,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,885	2,885
資本剰余金	2,964	2,964
利益剰余金	10,303	11,208
自己株式	△43	△43
株主資本合計	16,109	17,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3	△2
為替換算調整勘定	△1,067	△843
退職給付に係る調整累計額	△465	△404
その他の包括利益累計額合計	△1,537	△1,250
非支配株主持分	479	512
純資産合計	15,052	16,277
負債純資産合計	44,004	47,005

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
売上高	27,528	30,155
売上原価	23,318	25,276
売上総利益	4,210	4,879
販売費及び一般管理費	3,133	3,384
営業利益	1,076	1,495
営業外収益		
受取利息及び配当金	15	16
持分法による投資利益	0	—
受取補償金	24	28
受取賃貸料	30	31
為替差益	54	21
その他	25	27
営業外収益合計	151	125
営業外費用		
支払利息	151	129
持分法による投資損失	—	25
その他	35	113
営業外費用合計	186	268
経常利益	1,042	1,352
特別利益		
固定資産売却益	9	4
投資損失引当金戻入額	—	23
特別利益合計	9	28
特別損失		
固定資産除却損	2	18
固定資産売却損	1	1
スワップ差損	12	50
特別損失合計	16	70
税金等調整前四半期純利益	1,034	1,310
法人税等	353	264
四半期純利益	681	1,045
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△114	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	796	1,032

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	681	1,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	1
為替換算調整勘定	△241	241
退職給付に係る調整額	25	61
持分法適用会社に対する持分相当額	△40	1
その他の包括利益合計	△256	305
四半期包括利益	424	1,351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	535	1,319
非支配株主に係る四半期包括利益	△110	31

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,034	1,310
減価償却費	1,336	1,196
のれん償却額	31	15
持分法による投資損益(△は益)	△0	25
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△3
投資損失引当金の増減額(△は減少)	—	△23
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△32	45
受取利息及び受取配当金	△15	△16
支払利息	151	129
有形固定資産売却損益(△は益)	△8	△3
有形固定資産除却損	2	18
為替差損益(△は益)	△12	△21
スワップ差損益(△は益)	12	50
売上債権の増減額(△は増加)	297	184
たな卸資産の増減額(△は増加)	△427	112
その他資産の増減額(△は増加)	△304	41
仕入債務の増減額(△は減少)	△125	308
その他負債の増減額(△は減少)	481	315
その他	477	△65
小計	2,898	3,621
利息及び配当金の受取額	15	16
利息の支払額	△158	△117
法人税等の支払額	△402	△288
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,353	3,232
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△850	△1,851
有形固定資産の売却による収入	10	14
その他	△16	△51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△856	△1,888

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△362	2,089
長期借入金の借入れによる収入	750	280
長期借入金の返済による支出	△1,341	△1,460
社債の発行による収入	744	—
社債の償還による支出	△210	△235
リース債務の返済による支出	△539	△475
配当金の支払額	△127	△127
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,085	71
現金及び現金同等物に係る換算差額	△208	148
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	201	1,564
現金及び現金同等物の期首残高	5,505	6,443
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,707	8,008

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成28年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,351	4,060	8,299	2,817	27,528	—	27,528
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,246	3	435	137	1,821	△1,821	—
計	13,597	4,063	8,734	2,954	29,350	△1,821	27,528
セグメント利益又は損失(△)	1,093	313	△213	183	1,375	△298	1,076

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去4百万円及び各報告セグメントに配分していない  
全社費用△302百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年6月1日至平成29年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,810	4,476	9,494	3,374	30,155	—	30,155
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,134	26	361	3	1,525	△1,525	—
計	13,945	4,503	9,855	3,377	31,681	△1,525	30,155
セグメント利益	846	491	402	122	1,863	△368	1,495

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配分していない  
 全社費用△385百万円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。